別記第２号様式（第４条関係）

食品衛生法による営業許可申請書

平成　　年　　月　　日

市立函館保健所長　様

住　　所
（法人にあっては，主たる事務所の所在地）

申請者
（ふりがな）
氏　　名
（法人にあっては，その名称および代表者の氏名）

生年月日　T・S・H　　年　　月　　日

電　　話　　番

食品衛生法第５２条第１項の許可を受けたいので，次のとおり申請します。

申請の区分		**新規・更新**			
営業所所在地		**函館市　　町　　丁目　　番(地)　　号** **(　　ビル　　階)　電話　　番**			
（ふりがな）					
営業所の名称，屋号または商号					
営業設備の大要		(1) 営業用建築物の平面図（ 別 添 ） (2) 設備器具の調書および配置図 （ 別 添 ） (3) 製造業にあっては，主な製造品目および製造方法の大要（ 別 添 ）			
		使用水の区分	**水道水(直結)・受水槽・井戸水・その他(　　)**		
現に受けている営業許可の番号（更新申請時のみ）		営業の種類			
		業種	条件	項目	年数
1					
2					
3					
4					
5					
申欠請格者事項	**(1) 食品衛生法または同法に基づく処分に違反して刑に処せられ，その執行を終わり，または執行を受けることがなくなった日から起算して２年を経過しないこと。**		**なし・あり(　　)**		
	(2) 食品衛生法第５４条から第５６条までの規定により許可を取り消され，その取消しの日から起算して２年を経過しないこと。		**なし・あり(　　)**		

受付印
納付書番号

添付書類　水道水以外の水を使用する場合にあっては，水質に関する化学検査および細菌検査の成績書

注１　**太字**部分のみ記入すること。また，新規の場合は，現に受けている営業許可の番号欄は記載を要しない。
２　**法人**にあっては，新規の場合は**登記事項証明書**を提示すること。
３　申請の区分欄は，該当するものを○で囲むこと。この場合において，「新規」とは新たに営業の許可を受けようとすることをいい，「更新」とは現に営業の許可を受けている者が，許可の有効期間の満了に際し引き続き同一の営業の許可を受けようとすることをいう。
４　営業設備の大要欄は，更新の場合は，記載を要しない。
５　使用水の区分欄は，水道水，井戸水等の区分を記載すること。
６　申請者の欠格事項欄は，該当がないときは「なし」と記載し，あるときはその内容を記載すること。この場合において，「申請者」には法人にあっては，その業務を行う役員を含むものとする。

上記の申請について，支障ないので許可したい。　　平成　　年　　月　　日 調査年月日　平成　　年　　月　　日　　食品衛生監視員　　印									
上記のとおり決定する 市立函館保健所長	決裁印	所長	次長	課長	主査	担当	受付	発行	通知	照合